



第1章：管理

1.6 ジェンダー平等

ジェンダー平等

この活動では、基準要件においてジェンダー平等がどのように扱われているかを見ていきます。

団体責任者や個別認証農場の責任者が取るべき行動を確認します。



1.6 ジェンダー平等

番号	基本要件	団体認証			個別認証
		小規模農場	大規模農場	団体責任者	小規模/大規模
1.6.1	<p>責任者は、以下のことを通じて<u>ジェンダー平等</u>の促進を約束する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 団体構成員または労働者への書面による声明 • <u>ジェンダー平等と女性のエンパワーメント</u>の促進に向けた対策の実施、監視、評価を担当する委員会を任命する（1.1.1を参照） • 委員会には、意思決定権を持つ責任者代表が1人、かつ少なくとも各ジェンダーが1人含まれる。 <p>注：小規模農場の団体では、委員会の代わりに責任者を置くことが認められる。</p> <p>参考資料：「SA-G-SD-7手引き書F：ジェンダー平等」</p>			☑	☑
番号	専門要件			☑	☑
1.6.2	<p>担当委員会または担当者の責任は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> • リスク査定の結果からジェンダー平等対策を実施し、これらの対策を管理計画に含める。 • 少なくとも年に1回、責任者と<u>団体職員</u>を対象に、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントに関する啓発活動を実施する。 • 改善プロトコルに従って、<u>ジェンダーに基づく暴力とジェンダーに基づく差別</u>に関する事案の改善に関与する。 <p>参考資料：「A-II-SCRL-B-FA リスク査定ツール」 参考資料：「A-08-SCRL-B-CH 附属文書 社会」</p>			☑	☑

次のページに進む前に
要件とその適用性を読む

ジェンダー平等に関する書面による声明

責任者は、団体構成員または労働者に対して、文書による声明でジェンダー平等を推進します。



ジェンダー平等や責任者の取組みを説明するために、ポスターやその他の視覚的資料を使用します。



誰もが理解できる言語で記載します。



なぜジェンダー平等が重要なのかを説明します。

農場におけるジェンダー平等とはどのようなものか説明してください。

ジェンダー平等の実現に向けた責任者の行動を説明してください。

すべてのジェンダーにとって安全で尊重される環境を作るために、生産者団体または農場の職員、団体構成員、および労働者に期待される行動を明記します。

1.6.1

ジェンダー平等委員会

ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの促進に向けた対策の実施、監視、評価を担当する委員会を任命する。



次の条件を満たす委員を選定します。

- ジェンダー平等と女性のエンパワーメントについての知識を持っている
- 団体構成員や労働者から公平で親しみやすく、信頼されている
- 意思決定権を持つ責任者代表を少なくとも1人含む
- 少なくとも各ジェンダーを1名含む

注：小規模農場の生産者団体では、委員会の代わりに責任者を置くことができます。

1.6.2

ジェンダー平等委員会によるリスク軽減策の実施



- レインフォレスト・アライアンス リスク査定ツールを使用して、リスクとその軽減策を特定
- 対策を管理計画に盛り込む
- 対策の実施

例：

**女性生産者は団体構成員
の少なくとも25%を占め
ているか？**

いいえ

軽減策：

- 女性の団体構成員が制限されている理由の査定

参照：リスク査定ツール

ジェンダー平等委員によるジェンダー平等と女性のエンパワメントに関する啓発活動

ジェンダー平等の推進には、多くの場合、意識や社会規範の変革が求められます。責任者や職員が問題を理解し、すべてのジェンダーの平等な権利と機会均等を目指す過程を支援することが極めて重要です。



委員会では、**研修などの啓発活動**を実施します。

- 少なくとも年に1回実施
- 責任者と全職員が対象
- オンライン研修モジュール、または現地組織の支援の使用
- レインフォレスト・アライアンスが公開しているポスターやフリップブックの使用
- 他の研修に組み込むことが可能

1.6.2

ジェンダーに基づく暴力や差別に関する事案の改善に委員会が関与



- ジェンダー関連の事案（差別、暴力、ハラスメント）に取り組む
- 女性生産者や労働者から信頼されている
- ジェンダーに基づく事案の影響を受ける人々の権益を代表する
- 苦情処理委員会または事前評価対処方式委員会が取り扱うジェンダー関連の苦情に常に関与する
- レインフォレスト・アライアンス改善プロトコルに従う

ケーススタディ



茶園では1000人の労働者が畑で働いています。

1000人の労働者のうち、女性労働者800人、男性労働者195人、男性監督者5人います。

「男性よりも女性を多く雇用しているからこそ、私たちの農場はジェンダー平等を実現できている」と農場責任者は言います。

?

この状況はジェンダー平等と言えますか？

次のページに進む前に答えを考える

ケーススタディー - 解決策

答えは「いいえ」です。ジェンダー平等とは、女性と男性が平等に権利と機会を得られることです。この場合、監督職はすべて男性です。

労働者の大部分（80 %）は女性で、男性は少ない（20 %）ため、監督職も女性と男性で同じバランスで与えられるべきです。





**RAINFOREST
ALLIANCE**

rainforest-alliance.org